

輝く栗東人

JRA 騎手から革職人に転身

■革製品を作り始めたきっかけは？
小さいころから木工などの物づくりが好きで、騎手時代も趣味でアクセサリー作りや陶芸などをしていました。
本格的に、革製品を作るようになったきっかけは、自分の欲しい財布が既製品で見つからなかったことで、自分で作ってみようと思ったことです。革製品を手作りする材料や道具が売っていたので作ってみました。思いどおりにできあがらなくて、そこから独学での挑戦が始まりました。
けがが続いていたこともあり、16年間続けた騎手を引退し、これからは自分の好きなことをやろうと決意しました。



佐伯 清久さん（47歳・下戸山）

元JRA騎手。1989年にデビューし、5戦目で初勝利。騎手の傍ら2000年ごろから革製品を独学で作りはじめ。2005年、通算1948戦77勝で引退。革職人に転身し、ブランド「Bull'z-F」を立ち上げる。財布や鞆だけでなく、馬の調教時に身に付ける防具も製作し、元騎手だからこそ知り尽くした防具の使い心地とおしゃれなデザインが評判になっています。



■馬の調教用の防具とは？
騎手時代に、自分が使うチャップス（脚部の防具）やヘルメットを革を使って自分好みに作っていました。その内、騎手仲間や調教助手にも作るようになりました。
今年度はチャップスの注文数が200本以上あり、半年で製作しています。厩舎のカラーを取り入れたり、要望があれば細かいパーツやフリンジなどのデザインもオーダーメイドで承っています。
■製作の楽しさはどこにありますか？
できあがりの用途が立ってき、少しずつイメージどおりの形が見えてくる時が、作業していて楽しいです。



佐伯さんの世界観が詰まった革のミニチュア作品。手先の器用さがよくわかります。

■今後考えていることは？
滋賀のイベントも含め、全国の色々な手作り市に出店したいです。今後、シルバーアクセサリー作りも本格的に進めていきたいと考えています。
今年の9月から、市のふるさと納税の返礼品として、馬にちなんだ革の小物を出しています。これまでの経験を活かして、馬のまち栗東を自分らしく盛り上げていけたらと思います。

ただいま **土地買取強化中**

スピード査定 **即金買取** **秘密厳守**

ご相談 / お見積りだけでもお気軽に（査定無料）

新築／リフォーム／仲介／賃貸／土地買取

西和不動産

栗東市上鉤 459-7 TEL. 0120-477-210

分譲中
GREEN PARK 川辺
第3期 2区画
第4期 14区画

555 Reliable Quality for Tomorrow 三恵工業株式会社

当社製品の一例

自動車用補修部品（特にサスペンション、ステアリング系部品）のメーカーとして国内を始め、世界120以上の国、地域のお客様に高い信頼を頂いております。

〒520-3045 滋賀県栗東市高野 305
tel.077-553-0555 fax.077-553-2408
<http://www.sankei-555.co.jp/jp/>
旧車ブランド：555GOLD
<http://555gold.spk-cuspa.jp/>
びわこ放送にてCM放映中

全日本ラリー選手権JN-G7にTHREE FIVE MOTORSPORTとして、参戦しています。

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ（掲載料金：本文最終ページ：1枠30,000円）
掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。

